

事業所名

Comfy 鹿島校

児童発達支援・放課後等デイサービス支援プログラム

作成日

R7 年

4 月

21 日

法人（事業所）理念		常に相手の立場になって考え、一人一人の個性に合わせて寄り添った支援を目指します。					
支援方針		楽しい体験を通して生きる力を身につけ、児童の心身の発達に繋げていきます。また、支援計画はそれぞれの困りごとに応じた支援、意思を尊重し、寄り添い受け止められることで自己肯定感を高められる支援を行っていきます。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・事業所内外での安全な過ごし方について視覚効果のあるものを活用し、理解を促します。 ・発達に応じて基本的な生活スキル(食事、排泄、衣類の着脱など)を獲得できるよう支援します。					
	運動・感覚	・体操やサーキットを行い、体幹を鍛えることで姿勢保持の筋力の維持、強化を図ります。 ・リトミックなどのリズム遊びを通してリズム感覚、視覚、聴覚などの感覚を体感し、音楽への関心を持つ。心が癒される体験をする。 ・ハサミで切る、粘土やスライムなどの感触、テープをちぎるなど、工作で指先からの感覚刺激を受けられるようにします。					
	認知・行動	・その日の活動について、絵カード、書面、表など視覚的な技法を用いて児童が情報を適切に処理できるよう支援します。 ・ゲームやお手伝いなどを通して数の概念や時計の読み取り、時間管理を学べるよう支援します。					
	言語 コミュニケーション	・挨拶や日常の会話を通して円滑なコミュニケーション能力の向上を図ります。 ・絵カード、ジェスチャーなどの非言語コミュニケーションで相互理解を図ります。					
	人間関係 社会性	・挨拶やルールなどその場に合った行動ができるように、日ごろからゲームや終わりの会などで取り入れることで身につけられるよう支援していきます。 ・SSTを用いて自分の気持ち、他者の気持ちを考えるスキルを獲得できる支援を行います。また、自己の感情のコントロール、発散ができる支援も行います。					
家族支援		・送迎時や連絡帳で事業所での様子をお伝えします。 ・進路、学校卒業後の地域生活に関する情報提供支援を行います。		移行支援		進学や放課後児童クラブ、保育園や幼稚園との併用など、児童の生活環境の向上のための移行支援を行います。 各関係機関と連携し調整、情報交換を行い、円滑に移行できるよう支援します。	
地域支援・地域連携		・各関係機関との連絡事項等の連携 ・ケース会議等の連携 ・図書館や公園など地域の公共施設を利用し、地域資源の活用。		職員の質の向上		・事業所内研修 ・外部で行われる研修に参加	
主な行事等		季節の行事：初詣、バレンタイン、節分豆まき、お花見、七夕、水遊び、夏祭り、お買い物ごっこ(お買い物体験)、ハロウィン、クリスマス会 定期行事：お誕生会、避難訓練、クッキング、ドライブ、ピクニック、社会科見学(工場、商業施設、大学など)					